

平成30年度 沖縄県学力到達度調査の結果

沖縄県教育庁義務教育課

1 趣 旨

- (1) 本県児童生徒一人一人の当該学年における一年間の学習の定着状況を把握し、各学校における授業改善の充実を図るために実施する。
- (2) 各学年の教科分析を通して、年度末において自校の落ち込みのある領域を把握し、年度初めに前学年の学習内容の習得状況を揃えるために実施する。

2 実施期日・対象学年・教科

(1) 小学校：平成31年2月20日(水)

(2) 中学校：平成31年2月21日(木)、22日(金)

対象学年	教科	対象学年	教科
第3学年	国語、算数	第5学年	国語、算数、理科
第4学年	算数	第6学年	算数

対象学年	教科
第1学年	数学
第2学年	国語、社会、数学、理科、英語

3 教科の調査結果

(1) 小学校

対象学年	教科	児童数(人)	平均正答率	平均誤答率	平均無解答率	正答率 30%未満
第3学年	国語	15,555	67.8%	28.1%	4.1%	2.8%
	算数	15,570	72.0%	25.9%	2.1%	2.3%
第4学年	算数	15,658	63.3%	34.0%	2.7%	7.7%
第5学年	国語	15,381	47.3%	43.2%	9.6%	22.9%
	算数	15,412	60.2%	35.9%	3.9%	12.0%
	理科	15,412	56.2%	38.8%	5.0%	14.5%
第6学年	算数	15,160	61.2%	32.3%	6.6%	7.9%

(2) 中学校

対象学年	教科	生徒数(人)	平均正答率	平均誤答率	平均無解答率	正答率 30%未満
第1学年	数学	13,907	51.2%	39.8%	9.0%	21.8%
第2学年	国語	14,067	57.3%	35.7%	7.0%	5.1%
	社会	14,094	41.4%	48.0%	10.6%	26.9%
	数学	14,030	53.4%	37.0%	9.6%	20.3%
	理科	14,066	43.3%	49.1%	7.6%	31.7%
	英語	14,057	54.6%	42.7%	2.7%	14.9%

4 結果の概要(正答率30%未満児童・生徒の視点から)

(1) 小学校

- △正答率30%未満の児童人数の割合は、小学校3年生算数の値が最も小さかった。
- ▼正答率30%未満の児童人数の割合は、小学校5年生国語の値が最も大きかった。
- ▼小学校5年生の実施教科で正答率30%未満の児童人数の割合が10%以上となっている。

(2) 中学校

- △正答率30%未満の生徒人数の割合は、中学校2年生国語の値が最も小さかった。
- ▼正答率30%未満の生徒人数の割合は、中学校2生理科の値が最も大きかった。
- ▼中学校2年生国語以外の教科は、正答率30%未満の生徒人数の割合が10%以上となっている。

5 課題への対応

新学習指導要領の目指す資質・能力の育成を目指し、児童生徒に「何がどこまで身についたのか」を確認しながら必要となる授業改善を行い、児童生徒一人一人に合わせた効果的な支援を行う。

- (1) 各学校で結果分析を行い、その内容を児童生徒にフィードバックしながら日々の授業改善につなげる。
- (2) 課題がみられる設問は、その改善に向けた指導を年間計画へ位置づける。
- (3) 正答率30%未満の児童生徒への支援を行う。
- (4) 小中各教科で共通の課題となった「条件に沿って書くこと」や「目的に応じて説明すること」について、日常的な学習活動に取り入れ支援を行う。